

令和8年3月23日

令和7年度 ユービック情報専門学校 自己評価

(1) 教育理念・目標

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、不適切・・・1
・学校の理念・目的・育成人材像は定められているか（専門分野の特性が明確になっているか）	④ 3 2 1
・社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	4 ③ 2 1
・学校の理念・目的・育成人材像・特色などが学生・保護者に周知されているか	4 ③ 2 1
・各学科の教育目標、育成人材像は学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか	④ 3 2 1

<取組>

- ・教育目標や育成人材等については、学則・教務の手引きに掲載している。また、Webページにも掲載し、広く周知を図っている。
- ・企業とのパイプを密にすることで社会のニーズを取り入れるよう留意している。
- ・学生には社会や経済の状況など幅広く関心をもつように指導しており、保護者にも理解していただけるよう努力している。

(2) 学校運営

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、不適切・・・1
・目的に沿った運営方針が策定されているか	④ 3 2 1
・運営方針に沿った事業計画が策定されているか	4 ③ 2 1
・運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか	④ 3 2 1
・人事、給与に関する規程等は整備されているか	④ 3 2 1
・教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	④ 3 2 1

・業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	4	③	2	1
・教育活動に関する情報公開が適切になされているか	4	③	2	1
・情報システム化等による業務の効率化が図られているか	4	③	2	1

<取組>

- ・本年度の経営目標や重点目標に示した通り、目標に沿って取り組んだ。また、SNSを活用して、様々な取り組みや情報を掲載している。
- ・新カリキュラムに伴う学校管理システムの開発など学校業務のDX化に取り組む、ほぼ完成している。
- ・運営方針に沿った事業計画を策定しており、周知できるよう努力している。

(3) 教育活動

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、不適切・・・1			
・教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	④	3	2	1
・教育理念、育成人材像や産業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	④	3	2	1
・キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	4	③	2	1
・関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	④	3	2	1
・授業評価の実施・評価体制はあるか	④	3	2	1
・職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	4	③	2	1
・成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	④	3	2	1
・資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	④	3	2	1
・人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	④	3	2	1
・関連分野における業界等との連携において優れた教員（本務・兼務含む）を確保するなどマネジ	④	3	2	1

メントが行われているか				
・関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか	4	③	2	1
・教員の能力開発のための研修等が行われているか	4	③	2	1

<取組>

- ・教育理念や目標に沿ったカリキュラムを編成し、授業体制・評価方法等を工夫しながら教育活動を実践している。また、実務経験のある教員等についてはその専門性を生かした指導を積極的に行える体制を整えている。
- ・学則・教務の手引き、教員の職務経歴・専門性を記載したシラバスを作成しており、Webページにも掲載している。
- ・学生の学力差が顕著であり、指導方法を工夫する必要がある。
- ・新カリキュラムにおいては、AIを活用する人材の育成とコミュニケーション力や文章力の向上をめざした内容に編成されている。教員に研修を進めている。
- ・企業や周辺地域との連携を強化し、職業スキルとコミュニケーション力を持った卒業生を育成すべくカリキュラムなどを改良し続けている。

(4) 学習成果

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、不適切・・・1			
・就職率の向上が図られているか	4	③	2	1
・資格取得率の向上が図られているか	④	3	2	1
・退学率の低減が図られているか	4	③	2	1
・卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	4	③	2	1

<取組>

- ・就職セミナー、就職講演会、補習等を活用し、就職意識や検定合格への意欲を育成している。
- ・第1種電気工事士試験および基本情報技術者試験において、合格者を輩出することができた。
- ・就職セミナー、就職講演会、補習等を利用し就職意識や検定合格への意欲を育てている。
- ・就職希望者の多くは現時点で内定しており、未定の学生に対しても継続的に進路指導を行っている。
- ・就職先企業との連携を強化し、卒業生の動向がわかるよう努力している。

(5) 学生支援

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、不適切・・・1			
・進路・就職に関する支援体制は整備されているか	④	3	2	1
・学生相談に関する体制は整備されているか	④	3	2	1
・学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	4	③	2	1
・学生の健康管理を担う組織体制はあるか	4	③	2	1
・保護者と適切に連携しているか	④	3	2	1
・卒業生への支援体制はあるか	4	③	2	1
・社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	4	③	2	1
・高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	4	③	2	1

<取組>

- ・就職セミナー、個人面談等を利用して就職のことや学校生活のことなどを話し合っている。また、保護者にも懇談等を通じて、情報を共有するなど学生のサポートに努めている。
- ・卒業生への就職斡旋も柔軟に対応している。
- ・高校・高等専修学校の出前授業や説明会に積極的に取り組んでいる。
- ・専門学校では珍しく、保護者と連携を密にして丁寧に指導している。
- ・学内企業セミナーの実施やインターンシップ企業の紹介など、学生が求人企業と接触できる機会を増やしている。

(6) 教育環境

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、不適切・・・1			
・施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるように整備されているか	4	③	2	1
・学内外の実習施設、インターンシップ等について十分な教育体制を整備しているか	④	3	2	1
・防災に対する体制は整備されているか	4	③	2	1

<取組>

- ・オンライン機器を活用し、授業や企業のリモート面接に活用した。
- ・Windows11のノート型PC22台を導入し、各コースの実習をはじめ、検定・資格取得等に効果的に活用する予定である。
- ・災害時に備え、2階に飲料を提供する自動販売機を設置し、有効的に活用している。また6階に非常食(水・アルファ米・レトルト食品等)を保管している。
- ・インターンシップの取り組みを充実させ、職業観・勤労観の涵養に努め、職業意識の向上に努めた。
- ・年1回の防災訓練を実施した。

(7) 学生の受け入れ募集

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、不適切・・・1			
・学生募集活動は、適正に行われているか	④	3	2	1
・学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	④	3	2	1
・学納金は妥当なものとなっているか	④	3	2	1

<取組>

- ・パンフレットやWebページに学習活動や学習成果発表会の様子等を積極的に掲載しており、広く案内できている。
- ・本校の入学後の評価は高い。しかし、一方で入学前の方法など課題である。高等学校等の先生から生徒に薦めて頂くために、学校訪問やSNS等を活用した広報活動を地道に必要がある。
- ・高校での学校説明会には積極的に参加し、学生の募集活動を行っている。
- ・高校生には、資格の取得状況・企業への内定状況などを伝えている。

(8) 財務

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、不適切・・・1			
・中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	4	3	②	1
・予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4	③	2	1
・財務について会計監査が適正に行われているか	④	3	2	1
・財務情報公開の体制整備はできているか	④	3	2	1

<取組>

- ・財務基盤の一層の安定に向けて入学者の増加に取り組んでいる。

(9) 法令等の遵守

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、不適切・・・1			
・法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	④	3	2	1
・個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4	③	2	1
・自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	4	③	2	1
・自己評価結果を公開しているか	④	3	2	1

<取組>

- ・学校評価委員会を実施し、Webページに掲載している。
- ・専修学校の認可の設置基準は守られている。
- ・法令は必ず遵守するよう努めている。
- ・個人情報のデータ管理は厳密に行われ、資料請求者からの削除依頼があった場合は完全に削除している

(10) 社会貢献・地域貢献

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、不適切・・・1			
・学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	4	③	2	1
・学生のボランティア活動を支援しているか	4	③	2	1

<取組>

- ・Webデザイン技能検定やPC検定等の試験会場など外部のイベントに活用している。
- ・災害時に備え、飲料を提供する自動販売機を設置し、有効的に活用している。また、非常食（水・アルファ米・レトルト食品等）を保管している。
- ・大人数が必要なイベントへのボランティア活動については、本校は小規模校のため参加が難しい。
- ・学生委員会活動が盛んになり、行事内容を決めるプレゼンテーション大会の開催、卒業生を送る会の計画・実施など、自発的な活動に関心が高まる気運が感じられる。
- ・地域貢献として「GAMO4 BAKERY PAO」プロジェクトのベーカリーへのサポートや京橋中央商店街へのイベント参加を行っている。